



# 霧が丘

令和4年1月21日  
横浜市立義務教育学校  
霧が丘学園  
校長 関口 和弘

## あきらめない気持ち

中学部副校長 池上 太郎

早いもので令和も4年目となりました。学校は冬季休業が明け1月7日より授業が始まりました。また、遅れていた6年生の部活動体験が行われたり、6・7・8年生による「きりたま音楽会」も開催予定です。そして、霧が丘学園に通う子どもたちは、それぞれが新しい年度に向け、各学年のまとめに入る大切な時期でもあります。年末年始のコロナウイルス感染者の数は新変異株の市中感染が広がりを見せ、増加傾向にあります。学校は引き続き感染防止対策を充実させ、安心安全に学校生活を送れるように努めてまいります。

以前、テレビの番組で「Orihime(オリヒメ)」という遠隔操作で動くロボットの話を見ることがあります。東京・日本橋に、分身ロボットカフェ「DAWN」というお店がオープンし、店内ではオリヒメが来店客に話しかけ、コーヒーを入れたり、運んだりしていました。オリヒメはこのカフェの従業員で人とロボットが協働する空間がそこにはありました。店内のオリヒメには操縦を担当するパイロットがいて遠隔操作されながら接客を行います。そしてパイロット自身は体に抱えたハンディキャップのため外出することが難しく働くことを諦めていた人達で、そんな人達が働ける環境としてこのカフェができたそうです。

パイロットの方は「自分には何でもできるんだという気持ちになって仕事に対して前向きな気持ちで働いている」「あきらめない気持ちが大切」と語っていました。

子どもたちは一人ひとりが目標や希望をもって新しい年をスタートさせると思います。どんな状況下でも、前向きな考えを持ち、自分の可能性に自分で限界を決めてしまうことなく、あきらめない気持ちを持ち、新しいことに積極的にチャレンジすること、また、誰一人取り残さず、あらゆる他者を価値のある存在として尊重し、みんなが安全で安心な環境を自然に作り出すことを大切にしてほしいと思います。「すすんで挑み、自分をみがく」さまざまなかたちで人とのかかわり合いを大切に、豊かな人間性を育てていく1年にしていきます。

\*\*\*\*\*

“社会を明るくする運動” 作文コンテスト 「優秀賞 (緑区)」

池内紗衣良さん 成田彩音さん 村上里桜さん 鈴木瑛大さん

【学校ホームページのお知らせ】

\*各学年の活動や、学校からのお知らせを掲載しております。

<霧が丘学園ホームページ>

URL <https://www.edu.city.yokohama.jp/sch/es-jhs/kirigaoka/>



QRコード